

事業番号	事務事業名	香北公民館整備事業費	所管課名	生涯学習課	令和 2 年度課長名	黒瀬 豊
06296	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	生涯学習係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
	施策名	32 生涯学習の推進	根拠法令等	鏡野町立公民館設置条例・鏡野町立公民館管理規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 2 年度~ 4 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	令和2年度:新築工事に伴う新築工事設計・地質調査・造成工事設計委託 令和3年度:用地取得に伴う登記委託・造成工事 令和3年度・4年度 新築工事	昭和57年度に整備した香北公民館も築39年を迎え老朽化が目立つようになり、高齢者率の高い地域住民の利便性も踏まえ新築を計画することとなったため。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 住民	→ ア 地区住民人口	人	見込 実績			500 434	450	450
イ	→ イ		見込 実績					
ウ	→ ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 生涯学習に参加できる場所を提供する	→ ア 自主講座団体数	団体	目標 実績 達成率			4 8 200.0%	7	7 114.3%
イ 快適な施設利用をしてもらう	→ イ 自主講座利用者数	人	目標 実績 達成率			4,160 1,594 38.3%	2,000	2,000 79.7%
ウ	→ ウ 主催講座利用者数	人	目標 実績 達成率			700 353 50.4%	400	400 88.3%

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 委託契約	→ ア 委託数	件	目標 実績 達成率			1 1 100.0%	1	1 100.0%
イ	→ イ		目標 実績 達成率					
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01	款 10	項 06	目 02	大事業	中事業	予算上の事業名					事業番号	
	一般会計	教育費	社会教育費	公民館費	51	55	香北公民館整備事業費					06296	
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算 (千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債			6,000	116,000		6,000	町債			6,000	116,000		6,000
その他特財							その他特財						
一般財源			1,500	14,963	79,939	1,500	一般財源			1,227	14,963	79,939	1,227
合計			7,500	130,963	79,939	7,500	合計(A)			7,227	130,963	79,939	7,227
財源名称	過疎対策事業債						従事正職員人数			1	1	1	1
							延べ業務事務時間			400	400	400	400
							人件費計(千円)(B)			1,337	1,340	1,340	1,337
	最終予算額		7,500 千円	予算執行率	96.3%	トータルコスト(A+B)				8,564	132,303	81,279	8,564
主な 支出事業内容 (予算)	委託料						7,227 千円						
	主な 支出事業内容 (決算)						委託料						7,227 千円

事業番号	06296	事務事業名	香北公民館整備事業費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	------------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
地域住民が多く公民館行事に参加している地域であるが、利用の多い大広間が2階にあり高齢者には利便性が悪い状態である。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
地区内関係者との意見交換を行い、新築のアウトライン設定や説明を行った上で設計業務を行うこととした。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
公民館機能の充実はもちろん地域住民から利用しやすい公民館としての整備が求められている。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	地区公民館を整備するもので施策体系と結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	町有施設の建て替え事業であるため、町が実施する必要がある。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	既存施設の建て替えであり、地域住民活動・生涯学習活動の促進に資するものである。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	事業を実施することで従来の住民活動や生涯学習活動のレベルを維持できると予想される。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	既存施設を使用し続けることは考えられず、地域の活動や生涯学習の推進に大きな影響がある。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	既存施設の建て替えであり、地域住民活動・生涯学習活動の促進に資するものであり改善余地はない。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	設計上、平屋としており改善余地はない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	現地の調査や設計を業務委託することで業務時間の短縮を図っている。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	地区住民のコミュニティ形成の役割を果たす施設であるため公平・公正である。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	地区関係者と意見交換を行い、それを考慮した設計委託となった。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 令和3年度用地取得、造成工事また新築工事に向け事業を行う。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)